

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の実施状況

交付対象事業の名称	事業の概要（計画） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	総事業費	臨時交付金 利用額	実績	効果	担当課
早急に必要とする物品等の調達	①②消毒液・非接触型体温計等の購入の他、不足する使い捨てマスクを供給するため、町民に布マスク作成を呼びかけ、作成したマスクを買い取り、1人2枚ずつ町内に配布する。 ③マスク買上料1,980千円+消耗品費5,965千円+マスク材料代1682千円+役務費3千円=9,630千円 ④龍郷町民	9,460,253	9,460,000	307人からマスクの買い上げ	消毒液や非接触型体温計等を購入し感染拡大防止に努めた。また、不足しているマスクを作成し買取ることで、必要なマスクの確保を行えた。	保健福祉課
意識啓発・情報発信	①奄美大島5市町村長(奄美市、大和村、宇検村、瀬戸内町、龍郷町)の緊急共同メッセージ新聞広告掲載等や来島者に配布する感染症拡大防止の注意喚起を促すメッセージ入りのウチワの作成の他、水際対策として行う空港・港での来島者への検温・追跡調査に係る委託料を負担金として計上する。 ②龍郷町の負担金を交付対象経費とする。 ③5市町村長共同メッセージ広告掲載負担金563千円+ウチワ作成負担金378千円+水際対策負担金1,193千円=2134千円 ④奄美大島新型コロナウイルス感染症対策本部（奄美市、大和村、宇検村、瀬戸内町、龍郷町）	876,474	876,000	計画通り実施	奄美大島における独自のコロナ警戒レベルの広報や空港・港から来島する者の検温等を行うことで感染拡大防止に努めた。	保健福祉課
ひとり親世帯応援給付金	①②新型コロナウイルス感染症に関連した休業等により一時的に収入が減少し、生活に困窮しているひとり親家庭の方に生活資金を給付する。 ③1世帯5万円×113世帯 ④児童扶養手当の受給世帯のうち、ひとり親世帯へ支給	5,590,000	5,590,000	113世帯へ支給	給付金を支給することにより、ひとり親世帯の支援を行った。	保健福祉課
水道料金免除措置	①水道料金に係る基本料金について、5月～7月の3ヶ月間を全額免除。対象：5月3,174件、6月3,174件、7月3,189件 ②龍郷町水道事業会計へ繰り出し、免除した水道基本料金を交付対象経費とする。 ③1ヶ月基本料金2,364,000円×1.1×3ヶ月=7,801,000円≒8,000,000円 実績額7,832,000円 ④全世帯、龍郷町水道事業会計	7,832,000	7,293,000	9,537件免除	水道利用者の料金免除を行うことで個人や事業者への負担軽減を図った。	生活環境課
大学生等への支援給付金	①②龍郷町を離れ、島外の大学等で学ぶ学生に対し、生活費や学費の一助として大学生等への支援給付金を給付。 ③1人5万円×107人 ④町内在住で大学生及び専門学生等を扶養している世帯へ、対象学生1人につき5万円を給付	5,350,000	5,350,000	107人へ支給	給付金を支給することにより、学業継続の支援を行った。	企画観光課
龍郷町緊急雇用	①②新型コロナウイルス感染症の影響で、休職状態等の方を感染症に係る事業のほか、海岸清掃、外来種調査、国補助対象とならない範囲の国勢調査事務等のため雇用する。 ③人件費（会計年度任用職員分）3,385,825円+消耗品費833,209円+燃料費43,416円+手数料570,159円+作業機械借り上げ料1,470,000円=6,302,609円≒6,303,000円 ④龍郷町	5,874,397	4,725,000	32名を雇用	休職状態の方を一時雇用することで、事業の継続の支援を行った。	生活環境課 保健福祉課 企画観光課
雇用支援制度活用促進補助金	①②雇用調整助成金申請に係る社会保険労務士の代理申請手数料について、支払った額の2/3を補助する。上限10万円 ③1社10万円×3社 ④雇用調整助成金を申請した者のうち、社会保険労務士に代理申請手数料を支払った町内の事業者。	300,000	300,000	3社に支給	代理申請手数料の補助を行うことで、事業者の負担軽減に努めた。	企画観光課
緊急雇用応援助成金	①②感染症の影響により休業や失業された方を雇用した事業所へ、1人雇用につき1日3千円を最大60日助成。対象人数10人を想定 ③3,000円×200日（申請2社・対象雇用者計12人）=600,000円 ④感染症の影響により休業や失業された方を雇用した事業所。	600,000	600,000	2社へ支給	休業や失業された方を雇用する事業者を支援することで、事業継続の支援を行った。	企画観光課
町内商工業者等サポート支援金	①②感染症の影響を大きく受けたと思われる特定業種の町内商工業者へ10万円を給付。 ③10万円×105件、第2回給付 10万円×131件 ④特定業種の町内商工業者	22,100,000	22,100,000	221事業者へ支給	事業者への給付金を行うことで、事業継続の支援を行った。	企画観光課
町内事業者支援給付金	①②県の休業等協力金及び国の持続化給付金の対象外となる事業主に対して支援金を給付する。 ③法人20万円×申請12社、個人事業主10万円×申請35社 ④県の「新型コロナウイルス感染症対策休業協力金」と国の「持続化給付金」の対象外かつ売上が前年同月比15%以上50%未満減少した町内事業主	5,900,000	5,900,000	47事業者へ支給	国や県の支援金の対象外となる事業者を支援することで、事業継続の支援を行った。	企画観光課
緊急経済対策商品券給付事業	①町内の店舗で使用できる10,000円の商品券を交付し消費活動と経済活動を促進する。 ②10,000円分の商品券を本人確認が伴うレターパックで送付し、換金事務を町商工会へ委託する。これらの経費を交付対象経費とする ③事業費60,300千円（10千円×6,030人）+郵送料1,456千円+委託料600千円+事務員賃金1,056千円 ④全町民へ交付	61,848,221	61,848,000	全町民（6,030人）へ12,060枚配布 118,369枚使用、使用率98%	左記同様、町内事業者へ59,184,500円の経済効果を得た。	企画観光課

デリバリー・テイクアウト支援給付金	①②コロナウイルス感染症拡大の影響により、店内での飲食物提供を自粛し、デリバリーやテイクアウトを実施した飲食店に対して支援金を給付。 ③申請25社×30,000円 ④町内に店舗を置き、通常は店内において飲食物を提供している飲食店のうち、令和2年4月1日から5月14日（鹿児島県の緊急事態宣言発令中）の期間内に、デリバリーやテイクアウトの営業を実施した事業所。	750,000	750,000	25社へ支給	事業者への給付金を行うことで、事業継続の支援を行った。	企画観光課
デリバリー・テイクアウト支援広告掲載	①②デリバリーまたはテイクアウトを行う飲食業者等を新聞折込で掲載し応援。チラシの印刷費用と新聞社への折り込み手数料を交付金対象経費とする。 ③104,369円（新聞折り込み料2社×2回分）+165,418円（チラシ印刷費）=269,787円 ④町内世帯、事業所等	269,787	269,000	14,600枚配布	新聞折込を行うことで、デリバリーやテイクアウトを推奨し、飲食店の支援や飲食店での感染拡大防止に努めた。	企画観光課
店舗等賃借料補助金	①町内の事業所で、町内において店舗等を賃借して営業しており、かつ、今後も継続して営業する意思のある事業者に対して店舗賃借料の補助金を給付。 ②月額賃料の4/5の額を3カ月分補助する。ただし、上限は20万円。補助金を交付対象経費とする。 ③申請44社 実績額4,814,193円 ④町内に事務所（店舗）を有し、2019年分の確定申告を行っている事業者のうち、2020年3月～6月の売上高が前年同月比で15%以上減少している事業者。	4,814,193	4,814,000	44社へ支給	事業者への補助金を行うことで、事業継続の支援を行った。	企画観光課
町内防災避難所整備事業	①新型コロナ感染症等に対応した新たな災害対応スタイルの構築 ②避難所の衛生環境等を保つためにトイレ改修やクーラーの設置、雨戸設置、バリアフリー化を整備するための経費に充当 ③設計5,000千円+工事費95,000千円 ④町内の集落集会場18カ所,小中学校8校（トイレ改修のみ）	81,521,632	53,489,000	合計26カ所の改修	避難所の和式トイレを洋式トイレへ改修することで感染拡大防止に努めた。また、避難所のクーラー等の設置を行うことで、安心安全な避難所開設が可能となった。	教育委員会 総務課 企画観光課
島育ち産業館キャッシュレス決済導入費用	①②町の農林水産物等の加工施設である島育ち産業館の販売コーナーでキャッシュレス決済を導入し、支払い方法を豊富にすることで販売促進につなげる。また、直接的な金銭のやり取りをせず、お客さんと店員との接触が無くなるため新型コロナウイルス対策としても必要である。 ③iPad 54千円 + キャッシュドローア（パッドリガー一体型釣銭器）70千円 + ラベルプリンター120千円 + PC(Windows10) 130千円 + 搬入設置費 30千円 + 消費税40,400円 = 444,400円 ④島育ち産業館	444,400	444,000	計画通り実施	キャッシュ決済を導入することで、接触機会が短縮され感染拡大防止に努めることができた。	企画観光課
遠隔地会議システム構築事業	①②今後増加することが見込まれるリモート会議やテレビ会議、リモート研修等への対応を安全に行うための遠隔地会議システムの構築を行う。 ③単焦点プロジェクター700千円、スクリーン250千円、映像機器250千円、音響機器150千円、接続用端末150千円、消耗品費等300千円 ④龍郷町	1,207,800	1,207,000	計画通り実施	リモート会議の設備を整えることで、出張等の機会を減らし、感染拡大防止に努めた。	企画観光課
元気回復・啓発宣伝事業	①②感染症拡大防止対策について住民への周知・協力を求めるために、給食配給トラックでの広告や看板設置等の啓発活動のほか、地域の元気を回復するための花火打ち上げの費用に充当 ③（デザイン作成、ラッピング、看板等設置委託）2,010千円+（花火打ち上げ75発×3箇所）990千円=3,000千円 ④龍郷町	880,000	880,000	計画通り実施	イベント等の中止が多い中、打ち上げ花火を行うことで地域活性化に繋げた。	企画観光課
移住促進オンラインコンテンツ制作事業	①②本町の移住促進の取組で、移住体験ツアーなどを実施し、直接本町の生活環境等を体験してもらっていたが、新型コロナウイルス感染症による人の移動規制という外部的な要因のため、オンラインを駆使したライフスタイルに順応している層をターゲットとした「新しい移住促進」の形を確立するため、移住促進オンラインコンテンツを制作する。 ③コンテンツ制作・運営委託料1,000千円 ④龍郷町	1,000,000	1,000,000	計画通り実施	移住促進オンラインコンテンツを作成することで、新たなターゲットの確保に努めた。	企画観光課
飲食業・宿泊業の浄化槽使用料助成事業	①②感染症により観光客が大幅に激減するなか飲食業、宿泊業の浄化槽使用料について一定期間減免する。 ③1,000,000円×3月=3,000,000円 ④飲食業、宿泊業で、かつ10人槽を超える浄化槽を使用している者（対象25基）	2,679,580	2,679,000	26基分を免除	助成金を支援することで、事業継続の支援を行った。	生活環境課

動力噴霧器購入事業	①②町内において、クラスターが発生した場合に、消毒作業を動力噴霧器で行うので、動力噴霧器の購入費用を交付金の対象経費とする。 ③320,000円×2台=640,000円 ④龍郷町	576,686	576,000	2台購入	動力噴霧器を購入することで、クラスター発生時の対応ができるようになった。	生活環境課
除染システム購入事業	①新型コロナウイルス感染症患者搬送後の感染予防策 ②感染患者の搬送後に、救急隊員・救急車内・救急資機材を除染。 ③オゾン水生成装置×1台=653,400円、空気処理剤×1=4,950円、オゾンガス発生装置×1台=1,089,000円、耐オゾンガスマスク×3個=16,665円 ④龍郷町総務課消防係	1,743,500	1,743,000	計画通り実施	除染システムを購入することで、感染リスクが高い救急隊員の感染予防に努めた。	消防署
住民票等コンビニ交付システム整備事業	①②従来、役場でしか取得できなかった住民票や所得証明などの各種証明書を島内コンビニで取得できるよう整備し、人の流れを分散することで、感染のリスクを軽減する。 ③システム構築費2,000千円 ④龍郷町	1,210,000	1,210,000	計画通り実施	各種証明書をコンビニで取得できるようにすることで、感染リスクの分散が行えた。	町民税務課
龍郷町玉黄金（たまくがね）特別給付金事業	①②国の特別定額給付金の支給対象とならない、令和2年4月28日から令和3年4月1日までに出生した新生児を対象に一律10万円を支給する。※令和3年4月1日に出生した新生児は一般財源で対応。 ③出生見込50人×100千円=5,000千円 ④町内の新生児を扶養する世帯へ給付	4,700,000	4,200,000	42世帯へ支給	国の給付金の対象とならない新生児世帯へ給付することで、生活費の支援を行った。	保健福祉課
畜産用簡易資材購入補助事業	①②新型コロナウイルスの影響を受けている肉用牛農家の負担軽減を図る為、畜産用簡易資材の購入に対し半額以下の助成をする。資材購入を促進することにより、飼養環境の改善も図ることが出来る。 ③総事業費4,000千円（スランポン@62,500円×8台+換気扇500,000円+回転柵@50,000円×20台+乾草カッター500,000円+発電機1,000,000円+分娩・発情監視システム500,000円）×1/2=2,000千円 ④肉用牛農家	1,618,800	1,618,000	6事業者へ支給	肉用牛農家の事業継続の支援を行った。	農林水産課
優良牛保留対策事業補助金	①②新型コロナウイルスの影響を受けている肉用牛農家の負担軽減を図る為、繁殖雌牛の導入経費の一部を補助する。事業を実施することにより母牛更新の促進・規模拡大が図られる。 ③導入経費200千円×10頭・自家保留経費100千円×30頭 ④肉用牛農家	4,803,960	4,803,000	41頭分の経費補助	肉用牛農家の事業継続の支援を行った。	農林水産課
漁具購入支援事業	①②営漁に必要な漁具等を奄美漁業協同組合龍郷支所において購入する際に要した経費の一部を助成し、漁業者の事業継続を支援する。 ③奄美漁業協同組合龍郷支所の令和元年度購買事業販売実績910千円≒1,000千円 ④本町に住所を有し、奄美漁業協同組合龍郷支所に所属する正組合員53名	1,109,866	1,000,000	42名分の経費助成	漁業者へ事業継続の支援を行った。	農林水産課
避難所へ設置する衛生資機材等購入事業	①②各避難所における衛生環境並びにプライバシー保護（避難所用マットレスについて、通常のマットレスではなく、飛沫防止のため組み立てることで仕切りが出来る製品を購入する。避難所用簡易ベッドについて、避難者の密を避け、十分なスペースを確保するため廊下や別室に簡易ベッドを設置し宿泊出来るよう購入する。） ③避難所用マットレス（8,000円×200枚）+防護服（3,200円×125枚）+隔離施設用パーテーション（50,000円×10個）+避難所用簡易ベッド（20,000円×5個×20箇所）+簡易更衣室（15,000円×25個）+消耗品等（3,000,000円） ④町内20カ所の避難所へ設置	6,000,000	6,000,000	簡易ベッド100台 避難所用マット600個を購入	簡易ベッド等を購入することで十分な距離を確保でき、感染予防に努めることができた。	総務課
サーモグラフィ設置事業	①②新しい生活様式を考慮し、役場本庁舎のほか、特に人の出入りが多い、町生涯学習センター「りゅうがく館」と町体育・文化センター「りゅうゆう館」の3箇所の町施設にサーモグラフィを購入し設置する。 ③役場本庁舎1基1,494,000円+りゅうがく館1基1,622,500円+りゅうゆう館1基1,622,500円=4,739,000円 ④龍郷町	4,739,977	4,739,000	3台購入	本庁舎やりゅうがく館にサーモグラフィを設置することで常時体温のチェックを行うことができ、感染拡大防止に努めた。	総務課 教育委員会
新しい生活様式に対応した教育環境整備事業	①町内の一部の学校や各学校の特別支援教室では教室の壁が全部又は上部が無い設計であり、空間が繋がっているので障壁を設置し、個室化を行う。 ②教室間の間仕切り 設計・工事 ③設計1,500千円+工事費18,500千円 ④町内小中学校のうち4校	13,386,450	10,000,000	1校の改修	間仕切を行うことで、教室の個室化を行い感染拡大防止に努めた。	教育委員会
町内小中学校空調整備事業	①②町内小中学校では教室に空調設備未整備の施設が多く、マスク着用で授業を行うと熱中症の恐れもあるので、安心して学習できる空間を作ることを目的に空調を整備していく。整備に係る工事等の経費を交付対象経費とする。 ③各小中学校（52室） 工事費2億1,000万円 ④町内小中学校9校	169,366,000	88,200,000	町内小中学校9校の改修	クーラーを整備することで夏にマスクを常時着用しての授業環境の改善に努めた。	教育委員会
合計		428,553,976	313,663,000			